



国民春闘共闘

第28号

2018年3月27日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

18春闘・第2回進ちよく状況調査

60%・1167組合がストライキ権を確立

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は23日、加盟全単組を対象とした「第2回春闘進ちよく状況調査」を実施し、その集計を16単産（2509組合）からの報告としてまとめました。

1. 要求提出状況

3月23日現在、別表の16単産から、交渉単位数で2509組合の報告が寄せられました。このうち要求書提出組合は、1119組合（45.0%）となっています。なお、要求提出率100%の単産は、合同繊維、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。前年同時期（2017年3月24日：1010組合・54.1%）とは比較すると、+109組合・9.1%増となっています。集約の遅れもありますが、全体として要求提出率が5割に達していません。要求提出・ストライキ権の確立・回答引き出しなどやるべきことをやりきりましょう。

2. ストライキ権確立状況

調査組合（調査中の建設関連労連・JMITU・金融労連を除く）の60.9%にあたる1167組合でストライキ権の確立が確認されています。

全交渉単位でストライキ権を確立しているのは、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。ついで、日本医労連（98.9%）が高率でスト権を確立しています。また、福祉保育労も73.5%にあたる416分会からスト権確立の報告が寄せられています。前年同時期（971組合・56.6%）から、196組合・4.3%増となっています。

3. 回答引き出し状況

要求提出組合（1119組合）の45.7%にあたる503組合で回答を引き出しています。JMITU・全印総連で7割以上の引き出し率となっているのははじめ、化学一般労連、生協労連、日本医労連で6割以上の組合が回答を引き出しています。前年同時期（500組合・49.5%）と比較すると90組合増、5.4%増となっています。

4. 回答内容

回答内容では、＜定昇制度のある＞交渉単位 314 組合で見ると、17.5%にあたる 55 組合が「定昇＋ベア」を獲得、78.0%にあたる 245 組合が「定昇確保」となっています。一方で、14 組合で「定昇凍結」などの回答となっています。＜定昇制度のない＞交渉単位 33 組合では、有額回答を引き出した組合が 24 組合となった一方で、ゼロ回答にとどまっている組合が 9 組合となっています。

5. 平均賃上げ額・率とベースアップ

回答額提示のあった 355 組合での単純平均（1 組合あたりの平均）賃上げ額は 4,846 円で、前年（5,192 円）を 346 円下回っています。賃上げ率は、228 組合平均で 2.06%で、前年同期（1.93%）を 0.13 ㊦上回っています。ベア相当額の単純平均は、861 円となっています。全体として厳しい回答内容となっています。

6. ストライキ実施状況

日本医労連 72 組合、福祉保育労 56 組合、全印総連 5 組合、映演労連 5 組合、生協労連 2 組合の 143 組合からストライキの実施報告が寄せられています。

**安倍 9 条改憲・労働法制改悪 NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**